

東北大学大学院歯学研究科

口腔がん検診特別研修コース 実施日程

口腔がんはがん全体の約2%を占め、その多くは内視鏡の必要もなく、肉眼で初期病変を直接観察できるために発見しやすい。しかしながら、口腔がんと類似した所見を呈する他の粘膜疾患があり、鑑別診断は重要である。この正確ながんの診断能力を有する歯科医師が、住民歯科健診や職場の歯科健診時に的確に診断すれば、初期症例としてのがんを発見するチャンスが増大するはずである。このコースは、あらゆる分野で活躍する歯科医師のリカレント・コースとして、がん早期発見を正確に担いうる歯科医師を養成し、日々の臨床と歯科健診等に役立ててもらふことを目的とする。口腔がんの早期発見の手法を修得する本コースは、歯科医師の医療への貢献を高めると共に、患者が安心して受診できるかかりつけ歯科医師を養成し、さらに、大学病院にて研修することにより、大学病院との病診連携も深まり、がん患者にやさしい地域の基盤を形成する。

研修場所：東北大学大学院歯学研究科 講義実習棟 1階 B1講義室

研修日時：平成26年1月26日（日）9：00～16：00

研修内容：

1. (9:00-9:10) 開講挨拶

佐々木 啓一 研究科長

2. (9:10-10:30) 口腔がんの病理

口腔病理学分野 清水 良央先生

3. (10:40-12:00) 口腔粘膜疾患の診療

口腔診断学分野 菅原 由美子先生

(昼休憩：昼食は各自でご準備下さい。)

4. (13:00-14:20) 口腔がんの臨床

顎顔面・口腔外科学分野 橋元 亘先生

5. (14:30-15:50) (口腔) がんに関わる口腔ケア

予防歯科学分野 細川 亮一先生

6. (15:50-16:00) 受講証交付・閉講挨拶

熊本 裕行 研修担当